

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和7年2月6日

事業所名 しあわせ駅 読谷 保護者等数(児童数)3名 回収数3名 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	3					今後も室内と園庭の空間を活かしのびのびと活動できる環境作りと点検を行っていく。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	3					職員の専門性向上の為に研修参加や自己研鑽をはかる。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3					こまめに危険個所の点検を行い、安全確保に努めていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3					職員だけで清潔を保つのではなく、児童も一緒に清掃を行い、清潔で心地よく過ごす空間作りを行っていく。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	3					児童や保護者のニーズを取り入れた計画を作成しているが、児童の成長に合わせて随時計画の見直しを行う。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3					児童の状況や生活に応じた支援内容を設定しているが、随時見直しを行い、個々の成長にあわせた支援を提供していく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3					計画に沿った支援を提供している。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	3					季節や行事に沿った活動に加え、児童や保護者の意見を取り入れてより楽しめるように工夫していきたい。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3					公園や公民館での交流はあるが、今後さらに体制を整え、交流の機会を計画していきたい。
適切な支援の提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	3					今後も契約時や随時の説明体制を続けていく。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	3					引き続き、丁寧かつ分かりやすい説明を行っていく。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	3					ペアトレーニングに限定すると実施できていないが、今後実施できるように検討していく。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	3					送迎時やライン等での情報共有、共通理解・連携を強化していく。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	3					保護者の思いに寄り添った家族支援を提供していく。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	3					今後も定期的に児童保護者交流会を開催し、保護者同士が繋がる環境作りをしていく。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	3					意見や相談に対して、より迅速かつ適切に対応し、不満やすれ違い解消を図っていきたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	2	1				今後も分かりやすい情報共有を心掛けていく。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	2	1				毎月発行とのおたより、ラインやInstagramでの情報発信を更に強化していく。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	3					引き続き、個人情報の扱いには注意していく。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	3					保護者への情報共有を強化していく。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	3					児童職員の避難訓練に加え、保護者参加型の訓練も計画実施していきたい。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	3					お子さまの気持ちに寄り添いながら、楽しく安心して通所できるように創意工夫していく。
	23	事業所の支援に満足している	3					今後も満足して頂けるように精進する。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。